

掛川市文化財保存活用地域計画（案）に関する意見について

パブリックコメント（令和5年11月9日（木）～令和5年12月8日（金）実施）

No.	項目	意見の概要	市の考え方
1		県道271号線（掛川山梨線）の斜面に横穴が存在する。草木に覆われて見ることができない。ここから北側に戦時中の防空壕が残っているが、組み合わせて地域おこしできないか。	県で管理している土地であるため、協議調整が必要です。戦争遺跡は、平和の大切さを学ぶ貴重な文化財です。二つの文化財を合わせて、後世に伝えられるような学習機会を地元の方々と協議し、検討していきます。
2		ワークマンプラスの裏手にある長屋門付きの住宅（下垂木）が、整備されて見学できるようになるとよい。	個人のお宅であるため整備や見学は、所有者の方のご協力が必要になります。
3	横須賀城跡	横須賀城跡の存在を知らない人が多いことから、横須賀藩に関係した地域には、重要な歴史がないと誤解されると感じる。国史跡の建造物の復元は、厳しい制約があると思うが、天守、櫓、大手門の建造物を復元して欲しい。また、3DCGやイラストなどの表現でも印象が変わると思う。	横須賀城跡については、これから本格的整備に取り掛かる準備をしています。御指摘のように建造物の復元は難しく、図面や古写真などの根拠資料が必要です。先端技術の活用も考慮し、整備計画を作成していきます。また、歴史資料も数多くありますので、その存在をPRしていきます。
4	高天神城跡	高天神城跡は、アプリやホームページの開設やパンフレットが充実し、また現地の看板の説明が詳しくなり、理解を深めることができました。登城前後に駐車場付近に休憩所を設置していただけないか。	高天神城跡について、今後も見学者の方々に城跡の魅力を十分感じていただけるよう、引き続き整備、管理を進めていきます。休憩所の設置については、関係課と検討していきます。
5	P132 No.43	文化財サポーター養成事業について個人・団体を含め協議会等の連絡組織を設置して欲しい。	連絡組織については、No.45に記載のとおり、文化財に関わる個人・団体等の連絡会を開催する計画です。
6		市内にある文化財をまち協ごとに作成して広報してほしい。	今回作成した各まち協ごとのリストは、調査整理が必要です。未指定文化財の実態調査を行いながら、広報できるようにしていきます。また、各まち協へリストを配布いたしますので、地域の歴史を知る資料として、活用してほしいと考えています。
7		景観を含め現地の状況を、市民から逐次報告を受ける窓口をPRしてほしい。	市民のみなさんの情報をいつでも受け入れることができるよう、PRしていきます。
8	P144	民間団体「南遠郷土史懇話会」は解散しています。	削除します。